

新春を寿ぎ謹んでお慶び申し上げます。

渡辺博道

主権国家として国民の生命と財産を守るという、一番大切な事に興味を持たない民主党に政権を担う能力と覚悟があるようには思えません。民主党政権は放つておいても、内部から崩壊するでしょう。ただ、菅首相は「支持率が1%になつても首相を続ける」と明言しています。この発言は、まさに独裁者の発言と言つても過言ではありません。民意を無視してまで、権力の座にこだわる男を国の指導者としたままで良いのでしょうか？

私は、衆議院議員のバッヂを外す事となつて、二度目の正月を迎えるました。昨年の正月は、落選のショックが癒されぬまま失意の新年を迎えたよう記憶しています。しかしながら、四期十三年の代議士時代には経験できなかつた多くの事や、多忙に身を任して考へる余裕もなかつた政治の原点や皆様の代表として大切な事を、多くの制約の中で積み重ねていくという政治家として本來在るべき時間を過ごせた様に思います。昨年は私にとって、失意から真実を見つける事ができた貴重な一年であります。ですから、今年の正月は再出発の門出となる重要な節目の一年となります。

本年も、民主党政権の暴走と混乱が続くと思ひます。日米関係の悪化、朝鮮半島の緊張、対中国、対ロシア外交も順調には進まないでしよう。自民党をはじめ、各野党から仙谷官房長官・馬淵国土交通大臣の問責決議案が提出されました。民主党および内閣執行部は、一切聞く耳を持ちません。また、政治とカネの問題についても、未だに何の説明責任も果たしていないのが民主党の現状です。野党の頃の民主党は、執拗なくらい責任追及を繰り返し、与党の自浄能力のなさを国民に向けアピールして、情報の公開と説明を国民に約束して政権の座に就いた民主党の筈です。しかしながら、国民との約束より、中国やロシアの顔色を優先し

政権奪還に向けて全力で頑張ります。

糸社会

自民党千葉県第六選挙区支部長

前衆議院議員／元経済産業副大臣

ひろみち通信

2011.新年号

討議資料



渡辺ひろみちマイ・ビジョン 2011

〈成長戦略で未来をつくろう〉日本の技術力を世界に発信

- *民主党の「雇用空洞化政策」を即時停止。デフレ脱却と景気回復を図り、誰もが働く場の得られる社会を実現
- *資金や受注面での支援を強化するなど、中小・小規模企業を活性化する施策を推進
- *新分野開拓や海外展開にチャレンジする中小企業・ベンチャー企業を支援
- *グローバル特区制度を創設し、地域の特性に応じた産業を育成
- *新卒者の就職 100%を目指し、新卒者・既卒者をトライアル雇用する企業へ3年間補助金を支給する「トライアル雇用制度」を大幅に拡充
- *地方の特色を生かした産業振興を図り、地方に働く場を創出。働く意欲のある人のための職業訓練を充実し、再就職を支援
- *法人税、社会保険料を含む企業の実質負担の軽減

〈将来の安心をつくろう〉財政の安心なくして、将来の安心なし

- *財政健全化責任法案の成立を目指し、プライマリーバランスの赤字を平成27年度迄に半減
- *バラマキ政策をやめ、国の責任で保険料の上昇を抑制。安心できる医療、介護、年金を充実
- *医師、歯科医師、薬剤師、看護職、介護職の人材を確保と育成
- *地方で自由に使途を決められる「子育て交付金」の実現
- *保育を国の責任で児童福祉として充実させ、待機児童を解消
- *特別養護老人ホームの待機者をなくし、すぐにでも入れる環境の整備
- *障がいのある人もない人も、みんな一緒に地域の中に溶込んで暮らせるような、温かい社会の実現

〈教育再生を実現しよう〉世界トップレベルの学力と人間力

- *全国一斉学力テストの復活
- *土曜日授業を可能にし、道徳教育を充実
- *人事や教育内容への教職員組合の介入を排し、教育現場を正常化
- *義務教育での就学助成制度の拡充や給食費の無償化
- *食育と給食の地産地消を推進
- *高校・大学における公立と私立の教育費負担の格差解消や新たな給付型奨学金制度の創設
- *いじめや不登校の解消のため、スクールカウンセラーの充実等、問題を早期発見し、適切に対応できる体制の構築
- *スポーツで育む体力と人間力の増進

〈地方経済と雇用を守ろう〉地域の元気は、日本の元気

- *経済活性化と雇用促進のため、総額2兆円の交付金を緊急に地方へ配分
- *地方が自由に自らの力と発想で政策を実行できるよう、権限や財源等を国から地方へ移譲・地方公務員の俸費を地域の民間水準に合わせて適正化
- *「未来への投資」を積極的に実施し、地域の特色を生かす国土の均衡ある発展を実現
- *デフレから脱却し、地方の中小零細企業を全力で支援
- *地域の資源・特性を活かし、地域で頑張る商店街はじめ、地域の中小零細企業の販路開拓支援
- *観光で地方経済の活性化支援
- *「コミュニティ活動基本法」を制定。自治会、商店街、消防団、婦人会、NPOや街づくり委員会など身近な団体の活動を応援



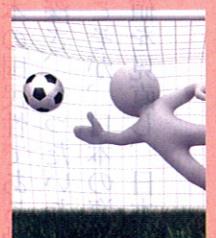
〈国民の食料を守ろう〉日本の食料自給率を高めよう

- *農業「担い手総合支援」の産業政策を推進
- *農業農村整備事業を拡充し、農地の利用集積を推進
- *口蹄疫(こうていえき)、鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の蔓延防止と鳥獣被害対策の強化
- *環境と安全保障の視点を強め、森林と水源地を保全
- *漁価の安定対策を強化し、漁業者の安定収入を確保
- *低炭素社会を進める人づくりと環境教育・環境ビジネスの推進
- *農業を弱体化させる個別所得補償制度を廃止
- *農山漁村地域で集落の維持などや資源や環境を守る、地域マネジメント組織の育成



〈国家の主権、領土を守ろう〉日本は豊かな海や6850もの島々を保有

- *国民の不安感、近隣諸国との関係悪化を招いた民主党政権の根本的な外交の誤りを是正。国内外への正確な情報発信により、わが国の主権と領土を保全
- *民主党政権の迷走によって揺らいだ日米同盟を再構築する事で抑止力を強化し、わが国の主権に対する不当な干渉を防止
- *貿易交渉、資源外交を強化し、経済権益を守る
- *拉致問題の解決に全力を傾注。国家の威信に懸けて、拉致被害者全員の帰国を実現
- *「島を守る、海を守る」ため、領海警備の法律を整備



〈家族、地域社会、そして国との絆を守ろう〉

- * 民主党の進める外国人地方参政権、夫婦別姓制度の導入に断固反対
- * 憲法改正を通じ、日本らしい日本の姿を示し、世界に責任を果たす国のかたちの基本を明確化
- * わが国の長い歴史、伝統、文化の中で育まれた国旗・国歌に対する民主党政権の姿勢を是正
- * 家族、地域社会、国との「絆」を大切にし、自立し共助する社会、誇りを持って公への貢献や義務を果たす社会の実現
- * 地域のアイデアを活かして、65歳以上の方々の社会貢献をポイント化する「絆ポイント制度」の創設

〈渡辺ひろみちの地域が原点・2011〉

松戸市・市川市を生活満足度『日本一』に！

* この地域には歴史・伝統・文化が育まれています

～これらの地域資源を活かした心豊かな街の創造～

* この地域には公私立病院や多くの医療機関があります

～これらの関係機関の連携を強めてメディカル・タウン構想の推進～

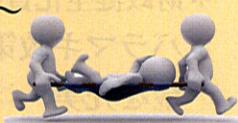
* この地域には多くの大学や専門学校があります

～地域活性化の知恵を共有するため『知』の連携システムづくり～

* この地域には美味しい、安心安全の果樹や野菜が栽培されています

～これらを地域ブランド化して、全国に発信～

* 地域ネットワーク推進のための外郭環状道路の早期完成



～渡辺ひろみちプロフィール～

昭和25年8月 松戸市生まれ

松戸市立北部小学校、第一中学校、千葉県立東葛飾高校、早稲田大学法学部卒業
明治大学大学院修士科修了

平成07年 千葉県県議会議員選挙当選

平成08年 衆議院選挙初当選

*以降四期連続当選

平成21年 衆議院選挙において惜敗

〈職歴〉

平成13年 内閣府大臣政務官

平成17年 自民党統括副幹事長

平成18年 経済産業副大臣

平成19年 衆議院総務委員長



こどもは宝、お年寄りは知恵袋
みんなニッポンの大きな力！

美しい地球を
子や孫に・・・



<http://www.hiromichi21.com>

ご意見をお寄せ下さい。ファックスでお願い致します。

FAX番号 047-369-3939

素敵な日本を一緒に創りましょう！
ボランティアスタッフ募集中です

渡辺ひろみち事務所

千葉県松戸市松戸新田373ガーデンビレッジ 111